



# 花のある 空間

大高 令子

## 盛夏に飾る ミニマルアレンジ

今月の花材

アンスリウムの葉

カラーの花

スモークツリーのドライ

ガラスの器

盛夏に涼をとる花の飾り方として、澄んだ水を見せる、涼やかな寒色系の花色を使う、爽やかにグリーン分量を増やすなど、工夫の仕方は様々です。

今回は、植物の茎の美しさを活かしてミニマルな飾り方をすることで、すっきりと爽やかな空間をつくってみましょう。

まず、器を用意します。できれば涼やかなガラス製で、装飾のないすっきりとしたフォルムのものが

よいでしょう。

次にアンスリウムの葉を1枚か2枚活けます。少し値段は高くても、国産の立体的で美しい葉のものが向いています。2枚活ける場合は、葉を平たく重ね過ぎずに、立体的に見えるように配置しましょう。

そしてカラーの花を活けます。アンスリウムの葉のくぼんだ部分を利用して活けるようにすると、固定されます。

水は入れ過ぎに注意してください。浅く水を入れることで、茎が腐食しにくく長持ちします。

最後に6月号で使用したスモークツリーのドライを置いて、雰囲気をつくりましょう。

カラーがしおれてしまい、アンスリウムの葉だけになっても、濃い緑色とすっきりとした葉のフォルムが美しいものです。1か月近く鑑賞できることも、アンスリウムの葉の魅力です。